

第486回今別町議会定例会会議録（第2号）

---

第4日（9月11日）

---

出席議員 5名

3番	田中哲也	君	4番	小倉潤二	君
5番	成田精市	君	6番	本郷良克	君
7番	福士和比古	君			

---

欠席議員 1名

1番 本間闘士 君

---

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	阿部義治	君
教育長	佐藤泰仁	君
会計管理者 税務会計課長	奥崎匠	君
参事・総務企画課長	太田和泉	君
町民福祉課長	山崎真直	君
産業建設課長	阿部聖	君
教育課長	遠田剛洋	君
総務企画課長補佐	阿部真紀子	君
総務企画課長補佐	平山茂樹	君
税務会計課長補佐	川村一樹	君
産業建設課副参事	田中讓	君
産業建設課長補佐	相内一	君
町民福祉課長補佐	成田秀和	君
教育課長補佐	小鹿康弘	君
診療所事務長	平山寛哉	君
代表監査委員	田中裕文	君

---

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事 務 局 長	佐 渡 慶 剛 君
事 務 補 助 員	平 山 良 子 君

---

議事日程

第1 一般質問

午前10時00分 開議

○議長（本郷良克君） おはようございます。

本会議に入る前に、傍聴される方に連絡事項があります。傍聴人は次のことをお守りください。

私語など会議の妨害になることは慎んでください。写真撮影、音声の録音はしないでください。携帯電話の電源はお切りください。その他、会議の妨害になるような行為をした場合は、今別町議会傍聴人規則第11条の規定により退場を命ずることがありますので、ご了承ください。

これで連絡事項を終わります。

ただいまの出席議員は5名です。よって会議を再開いたします。

---

### 日程第1 一般質問

○議長（本郷良克君） 日程に従いまして一般質問に入ります。

通告の受付順に質問を許します。

通告及び答弁は、一問一答で行い、できる限り簡潔明瞭に願います。

なお、質問については、同一議題について質問回数の制限をなくし、本人の持ち時間を2時間以内としております。また、関連質問並びに通告以外の質問は認めませんので、ご了承願います。

3番田中哲也議員に質問を許します。田中議員。

○3番（田中哲也君） おはようございます。3番田中哲也です。よろしくお願ひいたします。まだまだ残暑も続く中、朝晩は大分涼しくなってきました。雨も少なく、今年の冬はどういう冬になるのかなど、これだけ雨も少なければ、雪も多くなるんじゃないかなという思いでいます。その中で、一般質問に入っていきたいと思ひます。

質問は1つです。除排雪について。質問要旨として3つあります。

まず1つ目は、今年度の除排雪はどのように考えているのか伺いたいと思ひます。

2つ目は、高齢者世帯や独り暮らし世帯の除排雪はどのように考えているのか伺いたいと思ひます。

3つ目は、各町内、消火栓周りの除排雪はどのように考えているのか伺いたいと思ひます。

初めに、①の今年度の除排雪はどのように考えているのか、答弁をお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） おはようございます。

3番田中哲也議員の質問1の除排雪について、要旨として3点出ております。要旨の1つとして、今年度の除排雪はどのように考えているか。2つ目として、高齢者世帯や独り暮らし世帯の除排雪はどのように考えているか。3点目として、各町内、消火栓周りの除排雪はどのように考えているか。この3点については、各担当課長より説明しますので、よろしく願いいたします。

○議長（本郷良克君） 阿部課長。

○産業建設課長（阿部 聖君） おはようございます。

3番田中議員のご質問の要旨1について答弁いたします。

今年度の除排雪について、昨年まで会計年度任用職員及び職員が実施していた奥津軽いまべつ駅周辺や役場、診療所周辺の除雪業務及び二股、大川平、西田、大泊地区の排雪業務について、業務委託での実施に向けて進めていきます。雪捨場の排雪については、昨年同様、会計年度任用職員での対応で考えております。

今後、各除雪業者と人員配置、除雪機械の手配の可否について聞き取りを行い、今年度からの運用が可能かどうか協議し、調整したいと考えています。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 分かりました。

今年度からは業務委託して除排雪の対応をしていくということなんですけれども、もう9月に入りました。毎年だと、早ければ11月に雪降ったりしますので、これは、入札なんかはいつやる予定でいるんですか。

○議長（本郷良克君） 阿部課長。

○産業建設課長（阿部 聖君） 例年でいきますと、11月の末頃に予定しております。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 先ほども僕が言った、早ければ11月末でも雪降って、入札する前に慌ただしく業者をお願いして除雪した年もあると思われるんですけれども、やっぱり11月末だと、もう既にこの業務委託の方向性を決めて、業者にどういうふうな対応でできるかということを知り取っていかなくとももう遅いんじゃないかなと思うんですよ。なので、その辺の対応は、ちょっと今年の天気は本当にどうなるか分かりません。今この猛暑の中で、雪がどれだけ降るか分からないので、その辺の対応は早くお願いしたいな

と思うんですけども、その辺はどうですか。

○議長（本郷良克君） 阿部課長。

○産業建設課長（阿部 聖君） 今後、この運用方法も含めて業者とのやり取りをして、協議していきたいと思っていますので、その入札の時期に関しても同時に進めていきたいと思っています。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 毎年、この除排雪については質問しているところなんですけれども、今まで狭い町道で除雪が入っていない町道もあると思われま。昨年この質問したと思うんですけども、その辺の対応は今年度どう考えていますか。

○議長（本郷良克君） 阿部課長。

○産業建設課長（阿部 聖君） 昨年のご質問にもあったんですけども、それに関しては、業者さんのほうで入れるのかまず確認を取りまして、もしそれで小さな機械でなければ入れないということになれば、職員対応ということも考えたいと思っています。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） これに関しては、救急車両の通行などもあります。さらにそれ1件は、なかなか救急車が入ってこれなくて、ストレッチャーを雪の上で押したという事例がありますので、その辺の対応も町民のためにしっかり除排雪はしてほしいなど。救急対応のことも踏まえながら、そういう対応をしっかりと除排雪はしてほしいなどと思います。

①に関しては以上で終わります。②の答弁をお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） おはようございます。

3番田中議員の質問1、要旨2について答弁いたします。

独り暮らし高齢者、高齢者世帯の除雪作業は社会福祉協議会に委託し、12月から3月上旬まで主に玄関前の除雪を行っており、冬季間の支援として欠かせないものとなっております。今年度においても、社会福祉協議会や各町内会と連携し、高齢者福祉の充実を図ってまいります。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） ありがとうございます。

昨年同様、社協や各町内をお願いするという事なんですけれども、多分、毎年役場

のほうに問合せが来ると思います。高齢者や独り暮らし世帯に分かりやすいように、雪が降る前に前もってその対応、例えば毎戸チラシでも配って、こういう対応をしますよということを告知していただくと、すごくうれしいかなという、高齢者や独り世帯の人たちが分かりやすく冬シーズンに入っていけるのかなと思うんですけども、その辺の対応はできますか。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） 対象者の方には、雪が降る前に各家を回って、今年度も除雪を行いますということで、ご挨拶をしております。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 回るだけじゃなくて、そういう回ることも大事だと思うんですけども、例えばいきなり大雪が降って焦っちゃうことも考えられると思います。そういうときに即対応できるように、目で見て分かりやすいような文章でも、これ電話の前に貼っておいてよとか、そういう対応はいかがですか。

○議長（本郷良克君） 山崎課長。

○町民福祉課長（山崎真直君） そこに関しては、今これから社会福祉協議会と協議して決めていきたいと思います。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） よろしくその対応をお願いしたいと思います。

②については以上です。③の答弁をお願いいたします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） おはようございます。

3番田中議員からのご質問1、除排雪について。要旨の3といたしまして、各町内、消火栓周りの除排雪はどのように考えているのか伺いたいについて答弁いたします。

火災には初期消火がとても大事で、有事の際に消火栓の正確な場所を確認できなければ、消火活動に支障が出ます。現在、当町においてはほとんどの消火栓に標識が設置されており、冬場でも消火栓の位置を把握することができております。ご質問の消火栓周りの除排雪についてですが、積雪時には、各地区や各分団で除雪作業を行っており、また、今別分署においても、町内巡回の際、消火栓への積雪を確認したときは除雪作業を行い、火災時に迅速な消火活動ができる協力体制を図っているところでございます。

今後も、各地区や各分団へは、消火栓付近の除雪と雪寄せや盛り上げ等を行わないよ

う協力をお願いし、冬場の消火水利の確保に努めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 答弁ありがとうございます。

消火栓のある位置は、看板が立って非常に分かりやすくなっています。特に冬の消火栓周りの除雪に関しては、昨年も、この地球温暖化で雪が湿雪状態で重くなってきています。それにより、雪かさがすごい多くなってきて、雪の重みで塊も大分消火栓周りにたまったりしています。各分団が除雪などしていると伺いましたが、なかなかそれを目にする期間というか、やっているところを目にするところが少なく、分署の周りは毎朝きれいになっているのは見受けられるんですけども、消火栓周りというのは、なかなか数も多いのであれなんでしょうけれども、なかなかきっちりした除雪されているの見受けられないです。事が起きてしまってからではやっぱり対応が遅くなると思いますので、その辺の対応をしっかりしてほしいなと思うんですけども、いかがですか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○参事・総務企画課長（太田和泉君） 先ほども答弁しましたけれども、まず各分団だけではなかなか難しいところがありますので、やはり共助というところでは地域の皆様にもちょっとご協力いただいて、自分のうちの近くの消火栓もちょっと気がついたら、雪のほう除雪していただくとか、もし余りにもたまっているようであれば、町のほうに連絡いただければ対応するような、そういう体制を取っていきたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） お願いしたいと思います。

この質問に関しては、消火栓周りの住民から除排雪のことで聞かれました。というのは、今別町も高齢者が多くなってきて、昔はやっていたけれども、だんだん消火栓周りまで手が回らなくなってきたと。年行って手が回らなくなってきたので、何とかできないのかと相談を受けての質問です。なので、町民に不安を与えないような、さっきも言ったとおり事が起きてからでは遅いので、町民に負担を与えないような対策をしてほしいなと思いますので、何とかよろしく願いいたします。

私からの一般質問は以上です。ありがとうございました。

○議長（本郷良克君） 3番田中議員の質問を終わります。

5番成田精市議員の質問を許します。成田議員。

○5番（成田精市君） おはようございます。

大変暑い夏も、ここ二、三日ようやく朝晩幾らか涼しくなって安堵しているところがあります。一般質問に入ります。

私からは質問1問のみです。今別小学校の生徒数の減少による弊害についてであります。質問要旨として、複式学級について、2として、部活動についてであります。

今別小学校は1学年が7名、2学年が8名ということで、こちらは単式学級で間違いないですか。あと、複式学級は3学年から6学年までが複式学級ということですが、この人数割が単式学級から複式学級になる人数はどこで されているのかお聞きしたいと思います。

○議長（本郷良克君） 成田議員、質問の趣旨1、2を述べてください。それから質問、本題に入ってください。

○5番（成田精市君） 要旨として、1、複式学級について。2として、部活動についてであります。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 5番成田精市議員の質問1、今別小・中学校の生徒数減少による弊害について、要旨として2点が示されております。

まず、要旨1の複式学級について、そして2つ目としての要旨、部活動について、この2点については教育委員会より答弁しますので、よろしく願いいたします。

○議長（本郷良克君） 教育長。

○教育長（佐藤泰仁君） 5番成田精市議員、質問1、今別小・中学校の生徒数減少による弊害について、要旨1、福祉学級についてについてお答えしたいと思います。

今別小・中学校におきましては、児童生徒数の減少に伴い、小学校では平成28年度から、中学校においては今年度から複式学級が編成されております。複式学級となる要件につきましては、隣り合う2個学年の児童生徒数の合計が、小学校では16人以下、中学校では8人以下となっております。児童生徒数が現状のまま推移した場合、小学校では今後も複式学級が編成されると予想されますが、中学校においては、令和7年度から複式学級が解消されると予想しております。

現在、小学校においては、3、4年生と5、6年生が複式学級となっております。国語の授業については複式で行っておりますが、3、4年生の一部教科を除き学級担任以

外の教員を割り振りし、できるだけ単式学年のような形で授業を行うよう努めております。

また、中学校においては、1、2年生が複式学級となっておりますが、各教科の授業はほとんど単式学年で行うよう工夫して実施されております。

今後も、複式学級による弊害が極力少なくなるよう努めてまいります。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） 小学校、中学校の生徒数の減少によって複式学級が生まれるわけでありましてけれども、今の複式学級においても、先生のやりくりで何とかクリアしているということでありまして。小中学校、これからますます人数的に少なくなった場合、隣の村では、小中一貫校とか工夫しているみたいでありますけれども、今別の場合はどのような方向性を持っているのかお伺いいたします。

○議長（本郷良克君） 教育長。

○教育長（佐藤泰仁君） 今別小・中学校の場合は、小学校においては、9年度までは今のよう形で6学級のまま進みますので、今のところ考えておりません。それから中学校においては、令和7年度から4学級、今2学級のところが4学級に増えます。先生も今教える先生、教頭先生以下ですが、現在5名のところが7年度からは8名に増えます。そして9年度には10名とまた増えますので、今のところそういうふうな小中一貫校というものについては考えておりません。

以上です。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） 9年度ぐらいまでは大丈夫だという教育長の発言でありましたので、私も安堵するところであります。

この質問については以上で終わります。

2の部活動についてであります。小学校の場合、前だったら野球部があつて、ミニバスとかもありましたけれども、生徒数の減少で野球は当然無理、でもミニバスはまだ大丈夫ではないかと思うんですけれども、それについてはいかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 教育長。

○教育長（佐藤泰仁君） 5番成田精市議員、質問1、要旨2、部活動についてお答えいたします。

部活動というのは中学校が主ですので、現在、今別中学校では、生徒数減少により集

団で行う運動部はなくなりましたが、文化部として文芸部、運動部としてはバドミントン部が活動しております。その他、地域クラブで活動している生徒も数名おります。昨年度後半に部活動を再編し、生徒たちも意欲的に活動していることから、しばらくはこのままの形で進んでいくものと思われま

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○5番（成田精市君） 先般、スポーツ少年団のほうのフェンシング部の大会がありました。その中で、やはり今別小学校は大分フェンシングをやる生徒が多くて、また、そのゆかりのスポーツ少年団の大会には今別出身の指導者がいっぱい来ていました。また、その子供たちもまたフェンシングを行い、今別の小学校の生徒と仲よく交流していました。その中で、学校では、スポーツ少年団のほうでフェンシングやっているんだから関わりはないのかもしれないわけでありま

以上、成田精市、私の質問を終わります。

○議長（本郷良克君） 5番成田精市議員の質問を終わります。

1番議員については、本日欠席のため、今別町議会会議規則第61条の4項の規定により、通告を取消いたします。

本日はこれをもって散会します。

午前10時28分 散会